

住宅システム認証 運用ルールの改訂

No.	項目	改訂後	現行
1	審査手数料	金額は据え置き：現行と同じ 但し、 <u>計算支援は別請求とする。</u> 一般：22,000円 会員：11,000円	・一般：88,000円 計算支援付き 110,000円 ・会員：44,000円 計算支援付き 55,000円
2	申し込み（エントリー）	申請希望者は、申請書類送付の前に申し込み（エントリー）をする。 ・評価方法（ルート1か2か）の確認 ・ <u>コンサルタント希望の確認</u> ・ <u>ルート2 計算支援希望の確認</u> ・申請内容確認後に必要資料を送付	・現状は、事前連絡なしに申請書類一式が送られてくる。
3	技術資料の提供	申請予定者に対して、申請書類作成のための技術資料を送付する。（エントリー後） ・物性値の決め方 ・防露性能の評価 ・熱橋面積比率の根拠（断熱パネル工法用） ※作成中 ・ホームズ君の操作（ルート2評価用）	なし ・物性値は自己適合宣言値を用いた場合は根拠資料提出を求めている。 ・防露性能評価は、審査段階で断面図等を確認して通気層、防湿層がない場合に根拠資料（計算書）の提出を求めている。 ・断熱パネル工法は個別に対応していた。 ・ホームズ君の操作に関する資料はない。
4	計算支援の分離（現状は申請の一部）	ルート2 ホームズ君による計算支援希望の場合は、 <u>申請書類作成前に実施する。</u> 注意事項：計算費用入金後に計算実施。計算結果が不適合等の場合も返金はなし。	ルート2 評価計算を含む審査手数料として設定している。 ※ <u>申請書類受領時に計算支援を受け付ける。</u>
5	審査手数料の請求時期	事前相談時：事務局による <u>事前確認初回通知にあわせて請求する。</u> ※ <u>事務局、審査等の作業発生前に請求する。</u>	申請受付時（計算支援ありの場合も同じ）：事前相談後に申請受付となる。 ※ <u>事務局での作業後の審査委員による審査開始時に請求している。</u>
6	費用支払い期限、事務局作業開始時期	請求書発行日より原則1か月以内 ※ <u>入金確認後に事前相談を開始する。</u> （計算支援も同じ）	規定なし ・現状は事前相談、計算支援、審査ともに、資料受領後に実施している。
7	質疑応答の対応期限	<u>原則2週間以内に回答する。</u> 連絡なしで2か月を経過した場合は申請取消しとなる場合あり（原則、返金ゼロ）。	規定なし。 ・現状、2022年夏前に申請資料受領後、いまだに事前相談、審査中である申請あり。連絡なし1か月で問合せしている。
8	申請取下げの扱い	審査手数料入金後、事前審査から審査終了までの間で <u>申請者が申請を取り下げた場合は、審査手数料の半額を返金する。</u>	規定なし
9	申請フローの見直し	上記1～7を踏まえ、申し込み（エントリー）から認証、実績報告までのフローを作成した。 ・計算支援のルート、費用請求のルート、などを追記	ホームページ掲載のフローは、主に申請書作成に関して記している。